

神海丸だより H 28 年度 多目的航海 第 1 号

平成 28 年度「神海丸」多目的航海実習が 5 月 14 日(土)から始まりました。14 日に西郷出港、15 日に浜田を出港してから一週間が過ぎ、実習生及び指導教官共々、船内生活にも慣れてきたところです。神海丸で行なわれる多目的航海実習の目的は、海技士免許取得に必要な乗船履歴を確保するとともに、将来の船舶職員を目指す専攻科生が、船舶職員として必要とされる船舶実務や専門知識を習得し、更に、船内での規律ある団体生活を通して、船舶職員としての豊かな人間性を育成することも大きな目的の一つとなっています。今年度の専攻科の生徒数は下表の通りです。

	学年	漁業科	機関科	計
隠岐水産高校	1 年	8	5	13
	2 年	7	4	11
浜田水産高校	1 年	5	2	7
	2 年	7	3	10
	計	27	14	41

航海実習の概略日程

寄港地	入港	出港
今 治	5/17 ~	5/19
高 松	5/19 ~	5/22
神 戸	5/22 ~	5/25
沖 縄	5/27 ~	5/30

1. 浜田 → 今治間の航海の様子



航海士、機関士、衛生管理者による各種操練・訓練と緊急時の諸注意について説明



緊急時の避難訓練実施。各自救命胴衣の着用と避難集合場所の確認



関門航路通行時に航路学習を実施。関門大橋を通航し瀬戸内海へ

2. 今治 → 高松間の航海の様子



今治出港時。1 年生は全員ポートデッキに整列し、出航の挨拶



来島海峡通航。爽やかな五月晴れの中、生徒達は気持ち良く航路学習に取り組む



消防装具の装着訓練と消火栓の取扱法の訓練実施



設置されている消火救命設備の取扱いについて説明を受ける



機関科生徒の停泊中の船内学習。機関室内設備の調査と確認作業



全員で海の守護神「金刀比羅宮」へ参詣しました。航海の安全と海技士試験合格を祈願！